

◆メッセージ



多田 千尋 認定NPO法人日本グッド・トイ委員会 理事長・東京おもちゃ美術館 館長・当イベント主催者代表

2013年度から開催されている木育サミット。木育の最新情報の発信源であるこの大会を、歴史ある木材の町、江東区にて開催できることを大変喜ばしく思います。暮らしの中に、社会の中に木を取り入れよう運動であるウッドスタートに参画してくださる市町村・企業も一堂に会することは、木育に大きなエネルギーを与えます。赤ちゃんから始める生涯木育を提唱し、ウッドスタートの目的を「木を通じた家族応援」であることを明確にいたしました。木を使い、木と遊び、木と触れ合うことで、森林と暮らしが結びつき、家族がより幸せになっていくことを推進します。さらには、木育の名の下、市町村と起業が、地方と大消費地が、そして、NPOと行政が結びつくといった、連携や協働も加速度を付けて進みつつあります。そのサポーターが集集し、知恵比べをしていくことは、サミットの名に相応しい集いとなります。多くの方々のご参加を期待しております。



長谷川 泰治 株式会社長谷川萬治商店代表取締役副社長・当イベント実行委員長

第4回木育サミットが江東区で開催されることになり、大変光栄に思っております。江東区の木々の歴史は、元禄14年(1701年)に貯木場を木場に創設したことから始まります。区内を縦横に走る河川もその昔は木材を運ぶために利用され、材木問屋がひしめき合い豊かな文化を築きました。新木場に移転後の現在も多く木材が新木場を通り国内に流通しています。江戸時代から続く木の文化の発信地であり、世界有数の木材の流通機能をもつ江東区に、全国の木育関係者が集まり、有意義な情報交換が行われ、木育が全世界に拡がりを見せるような機会になれば願っております。多くの皆様のご来場を心からお待ちしております。



山崎 孝明 江東区長

「第4回木育サミット」が、本区で開催されますことを大変嬉しく思います。本区は、江戸の木場から現在の新木場まで木材の歴史あるまちとして栄えています。無形民俗文化財「木場の角乗」の妙技をご覧になられた方もおられると思います。また、本区は木材を積極的に利用するために「公共建築物等における木材利用推進方針」を策定し目標数値を掲げ推進しており、現在建設中の(仮称)第二有明小中学校では、耐火性に優れ温かみのある「木の学校」を実現するため建物の一部を木構造としています。本サミットが、木材の利用促進や木育に資することを期待しますとともに、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

PICK UP

基調シンポジウム:「岐阜県立森の恵みのおもちゃ美術館が目指す木育」

2019年4月(予定)に完成予定の岐阜県立「森の恵みのおもちゃ美術館」は、日本第2位の森林県、岐阜の豊富な樹種をふんだんに活かし、建てられる「木育おもちゃ美術館」。基調シンポジウムでは、この美術館に込めた思いや、設立後の活用展望などを、岐阜県庁、建築家、デザイナーのそれぞれの立場から語り合います。

登壇者:

腰原 幹雄(東京大学)、若杉 浩一(株式会社パワープレイス)、平手 健一(テラダデザイナー級建築士事務所)、藤掛 雅洋(岐阜県恵みの森づくり推進課) 座長:多田 千尋(東京おもちゃ美術館)



※美術館完成イメージ

◆お申し込み

第4回木育サミットは**事前申し込み制**となります。下記手順に沿って、お申込みください。

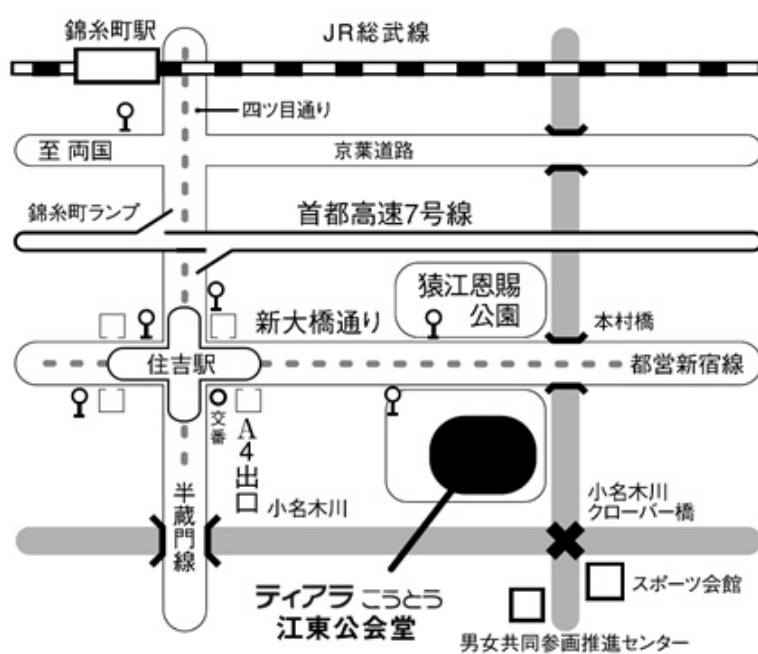
① 参加予約フォーム

web上の予約フォームに必要事項をご記入ください。
webアドレス: <http://goodtoy.org/ms2017/>

② 申込み確認・完了

申込み完了後、自動返信メールにて参加証を発行します。当日受付にてご提示ください。

◆会場までのアクセス



ティアラこうとう(江東公会堂)

〒135-0002 東京都江東区住吉2-28-36

電車でお越しの方

地下鉄 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線
「住吉」駅下車A4出口より徒歩4分

バス利用の場合

・東22系統: 錦糸町駅～東陽町駅「住吉駅前」下車徒歩5分
・錦11系統: 錦糸町駅～築地駅「住吉駅前」下車徒歩5分
・錦28系統: 錦糸町駅～東大島駅「江東公会堂」下車徒歩1分

※当イベントにご参加いただく方は、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

※車イスの方は身障者用駐車場(1箇所)をご利用ください。詳しくは管理事務所までお問合せください。

※昼食は各自ご持参ください(近隣に飲食店、コンビニはございません)。

◆主催者紹介

T 東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、おもちゃを手にとり、触れて、遊ぶことができる体験型の美術館です。手作りおもちゃを作ることができる「おもちゃ工房」や、季節のイベントなど、子どもだけではなく、大人も赤ちゃんも多世代で楽しめる、さまざまなコンテンツを取り揃えております。また、国産の木材のみで作られた「おもちゃのもり」や、赤ちゃんが木の匂いや触り心地をふんだんに感じられる「赤ちゃん木育ひろば」など、木育にふさわしいコンテンツを多数そろえております。



〒160-0004 東京都新宿区四谷4-20 四谷ひろば内

tel: 03-5367-9601 fax: 03-5367-9602

<http://www.goodtoy.org/ttm>

INFORMATION

木育情報のポータルサイト 木育ラボ

これまでの木育活動は、さまざまな団体がそれぞれ取り組みをしてきました。そこで、こうした素晴らしい活動をしている方々の取り組みを紹介し、全国各地に発信していくためのサイトが「木育ラボ」です。このサイトを中心に全国の木育活動をしている組織、団体を結びつけ、より強固な木育ネットワークの構築をめざして活用していきたいと考えています。



<http://mokuikulabo.info/> / 木育ラボ 検索



当冊子は環境に配慮した「ベジタブルインキ」と間伐材を原料として使用した「間伐材紙」で作られています。



第4回 木育サミット

in 江東区

林野庁補助事業

— 水と緑の「水彩都市・江東」で、日本の木育を考える —

2017.2.23 [木] 開催場所 ティアラこうとう(江東公会堂)

参加費 無料

開催時間 10:00-17:30

T 東京おもちゃ美術館

参加予約申し込み webにて受付中 ※当チラシの裏面をご確認ください。

お問い合わせ:

認定NPO法人日本グッド・トイ委員会

tel: 03-5367-9601 fax: 03-5367-9602

Email: ws@mokuikulabo.info

木育サミット

検索

主催: 認定NPO法人日本グッド・トイ委員会/東京おもちゃ美術館 共催: 江東区 協賛: 株式会社長谷川萬治商店、一條ランバー株式会社、東京原木協同組合、東京木材問屋協同組合、東京木場製材協同組合、後援: 東京都、一般社団法人全国木材組合連合会、日本木材青壮年団体連合会、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、日刊木材新聞社、一般社団法人東京都江東産業連盟、特定非営利活動法人海さくら、一般財団法人地域活性化センター、公益財団法人森林文化協会、芸術教育研究所



第4回 木育サミット

日本の未来を木育が創る。

～持続可能な社会づくりに果たす木育の役割～

木に親しみ、木を活かし、木と共に生きていく「木育」の活動を、多くの人に知ってもらえるための木育サミット。今回は過去のサミット開催の実績をもとに、より多くの登壇者、より多くの社会的立場から木育に関する取り組みをご紹介します。木育を更に広めていくためのヒントをつかむ機会とし、また日本各地で木育に取り組む方々に一堂に会してもらうことで、木育の活動を行う人たちのネットワークを強化していくきっかけにしたいと思います。

「ウッドスタート」とは？

「木」を活用した子育て・子育て環境を整備し、子どもをはじめとするすべての人たちが、木のぬくもりを感じながら、楽しく豊かに暮らしていけることができるようにしていく取組のこと。子育てサロンの木質化・木育化や、誕生祝い品に木製玩具をプレゼントする事業など、今、全国各地で地域域を活用した「木育」の取組が始まっています。特に本年度は企業と自治体の木育コラボレーションの実現に向けた「お見合い」を積極的に推進中です。

34自治体、8園、20団体

※一部予定も含む

東京おもちゃ美術館と「ウッドスタート宣言書」を交わした自治体及び企業・団体の数です[※]。行政、企業などさまざまな枠組みを超え、ウッドスタートの輪が広がっていきます。

約6,000個

今年度日本中に支給された誕生祝い品の数です。赤ちゃんに新しく届いた木のおもちゃが生み出した笑顔の数は、さらに2倍、3倍と大きな数を産み出しています。

ウッドスタート宣言市区町村

※2016年11月現在。今後宣言予定の自治体なども含む。

北海道雨竜町・秋田県由利本荘市・福島県飯館村・福島県国見町・福島県塙町・群馬県上野村・群馬県みなかみ町・埼玉県秩父市・埼玉県ときがわ町・東京都新宿区・東京都檜原村・神奈川県小田原市・長野県信濃町・長野県塩尻市・長野県木曽町・長野県大桑村・富山県氷見市・岐阜県美濃市・岐阜県大野町・奈良県吉野町・岡山県西粟倉村・広島県府中市・島根県邑南町・山口県長門市・徳島県那賀町・高知県越知町・福岡県那珂川町・熊本県小国町・熊本県五木村・熊本県津奈木町・熊本県芦北町・宮崎県綾町・宮崎県日南市・沖縄県国頭村

ウッドスタート宣言園・モデル園

めぐみこども園(福井県福井市)・チュウリップ保育園(福井県小浜市)・やまなみ保育園(福井県小浜市)・美濃保育園(岐阜県美濃市)・下牧保育園(岐阜県美濃市)・グリーンヒル幼稚園(東京都八王子市)・もあなキッズ自然楽校(神奈川県横浜市)・七海保育園(東京都中野区)

ウッドスタート宣言企業

(株)良品計画・(株)内田洋行・タマホーム(株)・サクセスホールディングス(株)・(株)こうゆう・花まる学習会・(株)長谷萬・(株)GRIP'S・太田木材(株)・(株)高倉木材・一條ランパー(株)・バルシステム生活協同組合連合会・生活協同組合バルシステム東京生活協同組合パスシステム神奈川ゆめコープ・認定NPO法人フローレンス・認定NPO法人NEXTEP・インフォテリア(株)・オークヴィレッジ(株)・ネットヨタ和歌山(株)・まちのちから合同会社・イオンスタイル東戸塚

プログラム

※プログラムは一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

10:00

オープニング 開会挨拶

主催者挨拶 : 多田 千尋 (東京おもちゃ美術館)
実行委員長挨拶 : 長谷川 泰治 (株式会社長谷萬)
共催者挨拶 : 山崎 孝明 (江東区長)

基調講演

今井 敏 (林野庁長官)

10:40

基調シンポジウム: 岐阜県立森の恵みのおもちゃ美術館が目指す木育

腰原 幹雄 (東京大学)、若杉 浩一 (株式会社パワープレイス)、平手 健一 (テラダデザイナー一級建築士事務所)
藤掛 雅洋 (岐阜県恵みの森づくり推進課)
座長: 多田千尋 (東京おもちゃ美術館)

11:50

首長サミット: 全国のウッドスタート宣言自治体からご出席の首長のご紹介

12:20 昼食・休憩

シンポジウム&トークライブ①・②は右のページをご参照の上、お申し込み時にそれぞれ1つお選びください。

13:30

シンポジウム&トークライブ①

木育で創る
循環型社会木で育む
子どもたちの未来木育おもちゃの
可能性女子力で
木育を広げる大人と子どもが
ふれあう木育

15:10

シンポジウム&トークライブ②

ウッドスタートの
効果を検証する木育を科学する
協賛・企画:
東京原木協同組合伝統工芸に
学ぶ木育とと姉ちゃんの木材監
修者が語る木場の未来セルフビルドによる、
小さな家造り

16:50

クロージングトーク: 木育の展望を語る

椎川 忍 (地域活性化センター)、佐々木 一弘 (オークヴィレッジ株式会社)、多田千尋 (東京おもちゃ美術館)

17:20

次回開催地あいさつ 久喜 邦康 (秩父市長)

17:30 閉会

閉会后、同会場にて懇親会を行いますので、是非ご参加ください。

シンポジウム & トークライブ

木育サミットお申し込み時に、下記のメニューからお一つ選択してください。 ※先着受付

13:30 シンポジウム&トークライブ①

01 定員: 500人

木育で創る循環型社会 ～都市型木造建築の可能性を探る～

木育がめざすところのひとつは、循環型社会の構築です。その中でも都市型木造建築物は、今後の木育の広がりを考える上で大変重要なファクターです。江東区での取組から世界の動きまで、木造建築物に関わる一線級の研究者、エンジニア、行政関係者に話をさせていただきます。



網野 禎昭 (法政大学)、松崎 裕之 (竹中工務店)、海老澤 孝史 (江東区副区長)、座長: 水谷伸吉 (モア・トゥリーズ)

02 定員: 140人

木で育む子どもたちの未来 ～木の持つチカラを子育てに活かす～

木の空間、木のおもちゃ、木が生えている森…。子育てに「木」を活用した先駆的実践事例を紹介しながら、子どもたちに「木」を通して何を育むのか考えます。



中村 令子 (子育てステーションニッセ)、関山 隆一 (もあなキッズ自然楽校)、小林 義尚 (信濃町教育委員会)、座長: 大谷 忠 (東京学芸大学)

03 定員: 100人

木育おもちゃの可能性 ～デザイナーが語るおもちゃの向こう側の物語～

たかがおもちゃ、されどおもちゃ。「木育」を広げるツールとしての木製玩具の可能性を考えます。おもちゃの向こう側にある物語が聞けます。そして遊べます。

守重 シゲ子 (木のおもちゃ壱)、前野 健 (ジョイライフワークス)、中村 隆志 (ナカムラ工房)
進行: 岡田 哲也 (東京おもちゃ美術館)

04 定員: 100人

女子力で木育を広げる ～木材活用で新しい風を吹かせよう～

川上から川下まで、女性のまなざしを活かした木材活用について考えます。故に新鮮。これまでにない取組が木材業界に新しい風を巻き起こします。

入交 律歌 (小国町森林組合)、中川 典子 (千本銘木商会)、山川 紀子 (グリップス)
進行: 前神有里 (地域活性化センター)

05 定員: 50人

大人と子どもがふれあう木育 ～ふれあい囲碁の紹介～

ふれあい囲碁は、文部科学省のホームページでも紹介されている楽しいゲームです。囲碁と木(森)が、どのように人をつないでいくのか体感していただきます。

安田 泰敏 (一般社団法人IGOコミュニケーションズ)、前島 香保 (秩父市役所環境部森づくり課)
進行: 美甘 知輝 (株式会社長谷川萬治商店)

15:10 シンポジウム&トークライブ②

06 定員: 500人

ウッドスタートの 効果を検証する ～経済・環境・子育ての視点から～

すでに日本全国、約30の自治体で宣言された「ウッドスタート」。中でも特徴的な取り組みを進める自治体の首長をお迎えし、その効果について3つの視点から考えます。



久喜 邦康 (秩父市長)、小田 保行 (越知町長)、茅野 恒秀 (信州大学)、三日月 太造 (滋賀県知事(予定)) 座長: 椎川 忍 (地域活性化センター)

07 定員: 140人

木育を科学する

「木によって育てられる」「木育」の科学的効果について、生理的リラックス効果という観点からデータを紹介しますとともに、今後のアプローチ法について議論します。さらに、脳前頭前野活動のリアルタイム・毎秒計測をデモ実験致します。



宮崎 良文 (千葉大学)、長谷川 泰治 (株式会社長谷川萬治商店)、石井 今日子 (東京おもちゃ美術館)

08 定員: 100人

伝統工芸に学ぶ木育 ～「神輿」に込められたものづくりの真髄～

江東区といえば「深川祭」。その神輿づくりに関わった神輿師とお祭り大好き都議会議員とのコラボ企画。匠の技から木育を学びます。神輿の組立実演あり。

山崎 一輝 (東京都議会議員)、藤戸 伸治 (神輿師)
進行: 山下 晃功 (島根大学)

09 定員: 100人

とと姉ちゃんの木材監修者が語る 木場の未来

NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」の製材指導を務めた馬田社長が、木育を取り入れた木の町「深川」の町おこし計画を語ります。

馬田 勝之 (三幸林産)、野上 ゆきえ (東京都議会議員)

10 定員: 50人

セルフビルドによる、小さな家造り ～体を使おう、自分ゴトワークショップ～

大工職人でなくても造る事が出来る、しかも大人数名が実際に使うことが出来る、そんな小さな家造りを体験する、自分ゴトワークショップ。

小林 博人 (慶応大学)